



PRESS RELEASE

報道関係者各位

貝印株式会社

2026年2月17日

## 貝印、ヘラルボニーが主催する 「HERALBONY Art Prize 2026 Presented by 東京建物 | Brillia」の ゴールドパートナー企業に決定

グローバル刃物メーカーの貝印株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長兼COO:遠藤 浩彰)は、株式会社ヘラルボニー(本社:岩手県盛岡市、以下「ヘラルボニー」)が主催する、障がいのある作家を対象とした国際アートアワード「HERALBONY Art Prize 2026 Presented by 東京建物 | Brillia(ヘラルボニー・アート・プライズ ニーマルニーロク プレゼンティッド バイトウキヨウタテモノ ブリリア)」のゴールドパートナー企業に決定いたしました。

2024年度に実施したコラボレーションをさらに進化させ、本年度からはゴールドパートナーとして、多様な個性が輝く社会の実現を共に目指してまいります。



### 貝印がゴールドパートナーに決定

貝印は、創業以来「野鍛冶の精神」を掲げ、「人に寄り添うものづくり」を追求し、使う人の多様なライフスタイルに応える製品を提供してまいりました。

2024年11月に実施した「紙カミソリ®」でのコラボレーションをきっかけに、ヘラルボニーが掲げる「障がいとアートに対する見方を更新する」という志と、私たちが大切にしている“人に寄りそうものづくり・コトづくり”的精神が深く共鳴し、この度、ゴールドパートナーシップ契約を締結いたしました。

日本発のグローバル企業として、国内外に向けて多様な価値観を尊重する姿勢を明確に発信し、本プライズへの参画を通じて、社会的価値の創出とコーポレートブランディングのさらなる向上を目指してまいります。

## これまでの取り組みについて

2024年11月、貝印はヘラルボニーの契約作家である輪島楓氏の作品「ドロップス」を、パッケージおよび本体にデザインした「紙カミソリ®」のアートコラボレーションを実施いたしました。本製品は、貝印のコンセプトデザイン展示の来場者や、ヘラルボニーがアートプロデュースを手掛けるホテルにて、期間限定で配布され、多くのお客様から反響をいただきました。

今回のパートナーシップでは、この関係性をさらに発展させ、アーティストの活動を支援するとともに、アートが持つ力を通じて、より彩り豊かな社会への貢献を続けてまいります。



## 「HERALBONY Art Prize(ヘラルボニー・アート・プライズ )」とは



HERALBONY Art Prize 2025 授賞式の様子

当アワードを主催する株式会社ヘラルボニーは、障がいのある方がひとりの作家としてその才能が評価され、さらなる活躍の道を切り開いていくようにとの思いを込め、2024年1月31日「異彩(イサイ)の日」に国際的アートアワード「HERALBONY Art Prize 2024」を新たに新設しました。今年は3回目の開催となり、77の国と地域から1,342名のアーティスト、総数2,943点の作品応募が寄せられました。

HERALBONY Art Prize 特設ウェブサイト:  
日版: <https://artprize.heralbony.jp/>  
英版: <https://artprize.heralbony.jp/en/>

### 貝印株式会社

1908年、刃物の町として有名な岐阜県関市に創業。カミソリやツメキリなどの身だしなみを整えるツールやビューティツール、包丁をはじめとする調理器具や製菓用品、医療用刃物など、生活に密着した刃物を中心に1万アイテムにもおよぶ商品を展開。商品の企画、開発から生産、販売、物流までの一連を行っているグローバル刃物メーカー。

本社: 東京都千代田区岩本町3-9-5  
代表取締役社長兼COO 遠藤 浩彰  
<https://www.kai-group.com>

### 本件に関する読者の皆様からのお問い合わせ先

貝印株式会社 お客様相談室  
〒101-8586 東京都千代田区岩本町3-9-5  
TEL: 0120-016-410 (フリーアクセス・ひかりワイド)  
<https://www.kai-group.com>